

令和3年度 通学路危険箇所合同点検一覧表

No.	項番	危険箇所・要注意箇所の場所路線等	通学路の状況・危険の内容	対策(案)	関係部署
1	今渡南1	徳野南信号交差点から南東方向にくだる道路の三叉路	三叉路手前に横断歩道があり、児童通行の際に3方向からの車の通行があり、スピードを落とさず、進入する車もあるので危険。	<ul style="list-style-type: none"> ・三叉路ではなくT字路になるように白線及びゼブラ線を引き、速度を落とさせる。 ・カラー舗装(横断歩道前後)。 	可茂土木事務所
2	今渡南2	国道248号を多治見方面から北に向かい、徳野南信号交差点に差しかかる前の地下通路のある側道。	児童は徳野南1丁目方面から歩道のある地下通路の方向へ側道を渡るが、その際南方面から側道に入る車の速度が速い場合があり、横断が危険な時がある。	<ul style="list-style-type: none"> ・市道はゼブラを広げ、狭い印象をあたえることでスピードを落とさせる。 ・248号はポストコーンを増やし、巻き込みを狭くすることで、側道の進入路への進入スピードを落とさせる。 ・歩道にガードパイプ設置。 	可茂土木事務所 土木課
3	今渡南3	加藤整形外科の前の道路	曲がりくねった道が続き、歩道も大変狭い。そのうえ交通量も多いので児童の特に下校時に危険と思われる。	<ul style="list-style-type: none"> ・学校での交通安全指導。 	学校教育課
4	今渡南4	県道御嵩犬山線の下恵土東交差点(お菓子のまるや～JAめぐみの下恵土支店付近)	下恵土東交差点を南に渡る児童が南西からくる車の交通量の多さやスピードが原因で少々強引な右折をすることもあり非常に危険。歩道スペースはあるが、非常に狭い。(交差点南側県道の西側グリーンベルト)	<ul style="list-style-type: none"> ・現状の道路形状では、歩道スペースを拡げることはできない。 ・通学路の見直しや地域の見守り等のソフト対策。 	学校教育課
5	今渡南5	可児かまど本店のある信号交差点を東に進む通学路及びもう1つ南の道路	児童は東西を通行利用するが、南北からくる車の通行のスピードがあり、通行の際に危険。建物等で見通しの悪い場所もある。	<ul style="list-style-type: none"> ・巻き込み表示、交差点に十字マーク。 	土木課

令和3年度 通学路危険箇所合同点検一覧表

No.	項番	危険箇所・要注意箇所の 場所路線等	通学路の状況・危険の内容	対策(案)	関係部署
6	土田2 (R2土田 1)	土田小プール西側道路	国道41号と並行するため、抜け道として使われ、朝は交通量が非常に多く、猛スピードで通行する車両もある。児童は、この通りのどこかで道路を横断しなくてはならないが、横断歩道がなく、危険である。横断歩道の要望は毎年出しているが認められない。 (R2合同点検時:同意見)	・横断歩道の設置について、現状の道路形状では設置は難しい。 ・学校での交通安全教育や地域の見守り等のソフト対策。	可児警察署 学校教育課
7	土田3	内藤鉄工前、KYB岐阜南工場から井之鼻地区までの道路	交通量が多い。KYBもあり大型車も多く通る。しかし、横断歩道の白線が消えかけている。また、ガードレールが一部にしかない。 危険である。	・横断歩道の引き直し。 ・ガードレールは設置が困難。 ・地域の見守り等のソフト対策。	可児警察署 学校教育課
8	土田4	渡地区 八幡神社前	道路がカーブしているが、柵があるため道路の先が見えにくい。 通学路の標識がミラーと重なって見辛くなっている。 過去にも事故が起きたことがある。	・見通しは悪くなく、フェンスがないとスピードが出やすくなる。 ・ミラーの位置変更で標識確認可能。	学校教育課 土木課
9	土田5	渡地区 ミニストップ近くの十字路	見通しが悪い。 何度も事故が起きている。 一時停止の看板はあるが、「止まれ」の道路標示はない。 白線も消えかけている。	・自主規制看板のため、「止まれ」標示を施すことは困難である。 ・白線の交差点巻き込み設置。	可児警察署 土木課
10	土田6	県道菅刈今渡線の亀井ポンプの西 →できなければ市道6028号線と市道6027号線の交差点	横断歩道東側路肩の幅が狭く大型車が通過するたび危険を感じるので、歩道と車道間に防護柵を設置してほしい。それができなければ県道から通学路を変更するため、市道6028号線と市道6027号線の交差点に横断歩道を設置してほしい。	・路肩に十分な余地がないため、防護柵の設置ができない。 ・横断歩道の設置について、現状の道路形状では設置は難しい。 ・地域の方の見守り等のソフト対策。	可児警察署 可茂土木事務所 学校教育課

令和3年度 通学路危険箇所合同点検一覧表

No.	項番	危険箇所・要注意箇所の 場所路線等	通学路の状況・危険の内容	対策(案)	関係部署
11	土田7 蘇南4	東山踏切前の踏切	見通しが悪く、交通量が多くて危険。	<ul style="list-style-type: none"> ・破線で優先道路標示。 ・ゼブラでイメージ狭窄。 ・T字表示。 	土木課
12	土田8 (H27±4)	天理教東山布教所西 可児川5号踏切付近 市道12号線	H27合同点検時:車がすれ違える道幅がなく、児童の通行中に車が踏切内に侵入することがある。	<ul style="list-style-type: none"> ・注意看板の設置。 	土木課
13	帷子2	学校から虹ヶ丘方面に向かう、 西可児駅北側の歩道	歩道が、大変狭い。(歩道の半分の部分に色を付けてもらうなどし、片側をあけて通行する意識を児童につけたい。)(歩行者が車道に出て追い抜く)	<ul style="list-style-type: none"> ・学校での交通安全教育等のソフト対策。 	学校教育課
14	帷子3	虹ヶ丘交差点の横断歩道(旧お 好み焼き屋レインボー前)	停止線をもう少し後ろに引いてほしい。(トラック等、勢いよく通るので、雨天時には児童の傘が吹き飛ばされそうになる。)	<ul style="list-style-type: none"> ・足跡マークは安全確保のため地元が書いたので地元と協議をする。 ・学校での交通安全教育等のソフト対策。 	学校教育課
15	帷子4	中島クリニック前の押しボタン式 点滅信号	停止線が前の方にあるので、歩行者が車道に近い場所まで出ていってしまう。 停止線を後ろの方に引き直すことで、車の通行に巻き込まれないようにする。	<ul style="list-style-type: none"> ・足跡マークは安全確保のため地元が書いたので地元と協議をする。 ・学校での交通安全教育等のソフト対策。 	学校教育課
16	帷子5	菅刈北バス停留所付近	車がよく通るので、赤いポールを立ててほしい。	<ul style="list-style-type: none"> ・学校での交通安全教育等のソフト対策。 	学校教育課

令和3年度 通学路危険箇所合同点検一覧表

No.	項番	危険箇所・要注意箇所の場所路線等	通学路の状況・危険の内容	対策(案)	関係部署
17	帷子6 広陵1	広陵中学校西側の、下にある南北の市道と繋がる国道41号線歩道	冬場、路面が凍結してなかなか溶けないため危険	<ul style="list-style-type: none"> ・冬季に融雪剤を常備(ただし撒くのは地元や学校等)。 ・市道側にガードレール設置。 	国土交通省 土木課
18	帷子7 広陵2	帷子インター南西部の横断歩道	常時左折可能な部分に横断歩道があり、車と接触しそうなことがある。	<ul style="list-style-type: none"> ・植樹の撤去、ガードパイプ設置、横断歩道手前のカラー舗装化、区画線引き直し。 	可茂土木事務所
19	春里1	県道善師野多治見線 塩河3515-1信号付近	朝の通勤時間帯に、道路幅員の狭い県道善師野多治見線を抜け道として使う車が多いため、時間帯での通行規制をお願いしたい。 (R1合同点検時:南の交差点部分での横断が危ないので、横断歩道を設定してほしい)	<ul style="list-style-type: none"> ・通行規制を行うと、地元住民の車利用や、企業や施設等への移動にも大きく制限がかかってしまうため、地元住民の総意が必要。 ・横断歩道の設置について、現状の道路形状では設置は難しい。 ・学校での交通安全教育等のソフト対策。 	可児警察署 学校教育課
20	旭1	市道43号線辻洞交差点東から市道2171号線三叉路(旭小学校入り口)までの区間	工業団地ができたことや、二野大森トンネルができたことにより、大型車両の交通量が著しく増加し、冬季には凍結による車両が歩車道境界ブロックを乗り越えて水田に転落する事故も発生している。今後さらに交通量が増えることが予想されるため、歩車道境界上へのガードレールの設置を希望する。	<ul style="list-style-type: none"> ・対象道路全てには難しいので、巻き込み部など、車が走る部分を限定してのガードパイプ設置。 	土木課
21	東明1	東明小学校 東側 県道83号線多治見白川線横断歩道	歩道・路側帯などの施設はきちんとしているが、交通量が多く、マナーの悪い運転手が見受けられる。昨年度、歩行者信号が青で歩行者が優先であったにも関わらず、児童が利用していた横断歩道に突っ込んでた自動車があり大変危険(保護者からの連絡有)。集団登校時は必ず地域の方が付き添われる。また、久々利駐在所の警察官が立哨を前年度より行っているが…。	<ul style="list-style-type: none"> ・学校での交通安全教育や地域の見守り等のソフト対策(大人の見守りを絶やさない)。 ・ガードパイプの設置。 	可茂土木事務所 学校教育課

令和3年度 通学路危険箇所合同点検一覧表

No.	項番	危険箇所・要注意箇所の 場所路線等	通学路の状況・危険の内容	対策(案)	関係部署
22	東明2	東明小学校西門から二野交差点まで	白線は引いてあるが、間が狭く白線からはみ出ないと歩行できない。雨天時、草がのびる夏季は特に歩行しづらい。歩道の間隔を広げることにはできないか。トンネル開通後、抜け道として交通量も増えている。	・外側線を広げ、路側帯のカラー舗装化。	土木課
23	広見1	可児市瀬田2号組公民館東の交差点	登下校において、児童が県道御嵩可児線を横断する際、朝は通勤時間とも重なり車の交通量が多くなっているが、横断歩道がなくとも危険である。「通学路注意」という標識もないので、横断歩道又は標識を設置してあるとよい。	・横断歩道の設置について、現状の道路形状では設置は難しい。 ・区画線の設置。 ・走行車に対して、看板やノボリ設置による減速等の注意喚起。 ・学校での交通安全教育等のソフト対策。	可児警察署 可茂土木事務所 防災安全課 学校教育課
24	広見4	可児市中恵土矢作田橋から南200m	道幅が狭いため、路側帯をカラー舗装にしたい。	・路側帯のカラー舗装化。	土木課
25	広見5	可児市広見2291マーサ21交差点	登校、下校時ともに児童は南北の横断が必要になる。東西の車の交通量はさほど多くはないが、見通しがよい直線の道路になっているためスピードをあげて走る車が多い。横断歩道・通学路標識を設置し運転手の注意喚起をしたい。	・イメージ狭窄(道路が狭い印象を与えるペイント)を行う。 ・交差点の十字マーク、交差点のカラー舗装化。 ・通学路標示。	土木課
26	広見6 (H27広見2)	中恵土34-2先 市道3004号線・3009号線交差点	H27合同点検時:見通しの悪い交差点で、南から来る車両や歩行者は、東西から来る車両や歩行者が見えないため、飛び出しがあり危険。	・T字表示(2か所)。 ・巻き込み表示。 ・カーブミラー。	土木課
27	南帷子1	光陽台 4丁目公園北側(5丁目との境の道路)	坂道で、上がってくる車を確認しづらく、また下る車のスピードが速いため、横断歩道が欲しい。	・現状の交通環境から横断歩道の設置は難しい。 ・学校での交通安全教育等のソフト対策。	可児警察署 学校教育課

令和3年度 通学路危険箇所合同点検一覧表

No.	項番	危険箇所・要注意箇所の 場所路線等	通学路の状況・危険の内容	対策(案)	関係部署
28	南帷子2 西可児2	県道113号線 善師野多治見線 ①JA西可児からの道との三 叉路付近 ②長坂からの横断歩道付近 ③歩道橋に向けての右カー ブ付近	①国道41号に抜けるトラックがよく通り、危険。横断歩道があっても止まらないときがある。来年度は低学年だけで横断するときが出てくるため危険。 ②横断歩道には注意喚起の旗があるが、揺れて見にくい。両方向から見える看板の設置を望む。 ③低学年児童が、横断歩道のないカーブの箇所を、来年度は一人で渡ることになる。対策が必要。	<ul style="list-style-type: none"> ・カラー舗装、区画線(ドット)及び減速マークの引き直し。 ・ガードパイプの設置。 ・学校での交通安全教育等のソフト対策。 	可茂土木事務所 学校教育課
		古瀬県道113号線(善師野多治見線)、天地神社の横断歩道付近で、めぐみの農協帷子支店西前からの道と交差するT字路	下校時、県道113号線に進入する形で生徒が横断する。左側のカーブからくる自動車と双方が見えにくく、危険である。西可児交番の巡査より一度指摘を受け、合同で現場の確認をしたが、ほかに良い通学路がなく、学校での指導と警察の見回りを継続していくこととなった。		
29	南帷子7	若葉台 5丁目公園前 三叉路	横断歩道、標識はあるが、車から見て横断歩道が見にくい。	<ul style="list-style-type: none"> ・中長期的に交差点改良をし、ゼブラとポストコーンで三叉路からT字路に近づける。 	土木課
30	南帷子8	愛岐ヶ丘 2丁目100 集合場所 付近	標識はあるが、道幅が補足歩道も設置できず危険。カラー舗装等を希望	<ul style="list-style-type: none"> ・路側帯のカラー舗装化。 	土木課
31	桜ヶ丘1	小滝と桜4丁目を結ぶ連絡橋付 近	小滝から連絡橋を渡り、4丁目に入ったところで、道路を横断するための横断歩道がない。多治見に抜ける道路の一つであり、朝は車の往来が結構ある。	<ul style="list-style-type: none"> ・現状の交通環境から横断歩道の設置は難しい。 ・地域の見守り等のソフト対策。 	可児警察署 学校教育課

令和3年度 通学路危険箇所合同点検一覧表

No.	項番	危険箇所・要注意箇所の 場所路線等	通学路の状況・危険の内容	対策(案)	関係部署
32	桜ヶ丘2	皐4, 5, 6丁目のちょうど境目の交差点 東可児中学校運動場の北西	皐5丁目から南に向かうための交差点に、道路を横断するための横断歩道がない。多治見に抜ける道路の一つであり、朝は車の往来が結構ある。	<ul style="list-style-type: none"> ・現状の交通環境から横断歩道の設置は難しい。 ・学校での交通安全教育などのソフト対策。 	可児警察署 学校教育課
33	今渡北1 蘇南3	蘇南中学校から西へ500mほど行った交差点	市道107号線と市道5231号線の交差点は、どちらが優先道路かわかる標示がないため、どちらからの車も止まらないことがあり危険。	<ul style="list-style-type: none"> ・一時停止の設置を検討。 ・交差点のカラー舗装化。 ・幅員が広い部分については、ポストコーンの設置及びゼブラにて道路幅員を狭める。 ・カーブミラーの設置。 	可児警察署 土木課
34	兼山1	城戸坂下信号横断歩道	横断歩道手前の道路がカーブになっているため、横断歩道の見通しが悪く、赤信号になっても突っ込んでくる車がある。	<ul style="list-style-type: none"> ・信号灯器の変更等により信号の視認性の更なる確保を検討。 ・消えかけている停止線を引き直し、横断歩道手前のカラー舗装化をする。 	可児警察署 可茂土木事務所 土木課
35	兼山2	可児市兼山 貴船神社～宮町公民館までの県道	法定速度の30km/hが守られていない。通過交通となっており、交通量が多い。特に朝の時間帯は児童の通学と重なり危険。	<ul style="list-style-type: none"> ・ハード的な対策は難しい。 ・学校における交通安全教育や地域の方の見守り、関係機関・団体等の連携によるソフト対策。 	学校教育課 土木課
36	兼山6	可児市兼山478 宮町下渡橋バス停空地～横断歩道までの歩道	歩道にある横断歩道の標識が通行の妨げになっている。また、トラック等大型の車がスピードを出して走っており、特に雨のときは児童の傘が車に接触しそうになることがある。	<ul style="list-style-type: none"> ・横断歩道の標識柱位置の移動。 	可児警察署
37	兼山7	可児市兼山 宮町公民館前横断歩道	法定速度の30km/hが守られていない。通過交通となっており、交通量が多い。また、信号機のないT字路になっているため危険度が高い。特に朝の時間帯は児童の通学と重なり危険。	<ul style="list-style-type: none"> ・信号機の設置は難しい。 ・学校における交通安全教育や地域の方の見守り、関係機関・団体等の連携によるソフト対策。 	可児警察署 学校教育課

令和3年度 通学路危険箇所合同点検一覧表

No.	項番	危険箇所・要注意箇所の 場所路線等	通学路の状況・危険の内容	対策(案)	関係部署
38	兼山8	可児市兼山 警察官駐在所横 横断歩道	法定速度の30km/hが守られていない。通過交通となっており、交通量が多い。特に朝の時間帯は児童の通学と重なり危険。	・学校における交通安全教育や地域の方の見守り、関係機関・団体等の連携によるソフト対策。	学校教育課
39	蘇南1	学校北東側踏切までの道路	大変狭い通りだが、車と歩行者が南北から行き来するため、大変危険である。	・ゾーン30規制の設置の有無及び範囲等を検討。	可児警察署
40	蘇南2	学校から北西踏切までの道路	大変狭い通りだが、車と歩行者が南北から行き来するため、大変危険である。	・ゾーン30規制の設置の有無及び範囲等を検討。	可児警察署
41	中部1	いわきの近くの信号がない横断 歩道	車が見えづらく危ない	・歩道・横断歩道も整備されており、横断歩道手前で減速することで自動車の確認はできる。 ・学校での交通安全教育等のソフト対策。	学校教育課
42	中部7	東和耐火西の通り	道が狭いが朝夕の工場の人の通行が多い	・通学路変更検討。	学校教育課
43	中部8 (H28旭4)	大森ゲンキー～辻洞公民館の 歩道	狭いため自転車同士すれ違う時に危険を感じる (H28合同点検時要望:ゲンキー向かいのアパートからの横断時に危険なため、横断歩道を設置してほしい)	・歩道は市道27号線改良時に合わせて実施となる路線。 ・(H28横断歩道は対象者が限定され、設置が難しい)	土木課

令和3年度 通学路危険箇所合同点検一覧表

No.	項番	危険箇所・要注意個所の 場所路線等	通学路の状況・危険の内容	対策(案)	関係部署
44	中部12	フレッシュライフ前のカーブ	交通量が多く、見通しが悪い	・通学路変更検討。	学校教育課
45	西可児1	光陽台から古瀬の県道113号 (善師野多治見線)に向かって 下る坂道	下り坂のカーブで走行が危険だが、白線が消えかかっている。通学の時間帯は通勤の車も多い。	・白線引き直し。	土木課
46	西可児3	西可児中学校西側、コパン西可児とキング印刷の建物に挟まれたT字路。	登校時(西側、西可児駅方面から生徒が来る)、キング印刷の建物が視界を遮っていて、右手(坂の上)から来る自動車や自転車が見えにくい。また、通勤時でスピードが出ている。カーブミラーはあるが、通学路や徐行の看板などで注意喚起を願いたい。	・走行車に対して、看板やノボリ設置による減速等の注意喚起。	防災安全課
47	西可児6	ファミリーマート可児矢戸店前 交差点	交通量が多いが、車からの視界が悪く、数年前に事故が起きている。	・学校での交通安全指導、ボランティアによる立哨。	学校教育課